

平成 29 年度塑性加工春季講演会若手フォーラム 「若手討論会」

～岐阜大学次世代金型技術研究センターから学ぶ未来へつなぐものづくり～

日時：平成 29 年 6 月 9 日(金) 10:30～11:50

会場：じゅうろくプラザ 2 階 大ホール

[〒500-8856 岐阜市橋本町 1 丁目 10-11]

交通：JR 岐阜駅 隣接(徒歩 2 分)

名鉄岐阜駅(徒歩 5 分)

主催：日本塑性加工学会 東海支部 新進部会

趣旨：岐阜大学次世代金型技術研究センターは、岐阜大学のものづくり技術の総合研究拠点として、「岐阜大学金型創成技術研究センター」と「岐阜大学複合材料研究センター」が有する研究開発環境、人材育成プログラムを基盤として平成 28 年 4 月に発足した。

次世代金型技術研究センターは、

- (1) 新素材、加工技術および生産システムの分野において世界をリードする独創的研究の展開
- (2) 岐阜県を中心とする東海北陸研究機関との一大ものづくり研究ネットワークの形成
- (3) ものづくり全体を俯瞰できる高度専門職業人の育成
- (4) 地域産業界の国際競争力向上への貢献を目的に活動している。

本若手フォーラムでは、センター設立から現在までの歩み、センターの一番の特徴である『金型の実践教育』に関する事例とその効果を紹介してもらい、「塑性加工技術とその周辺技術の将来、塑性加工の研究者および技術者の育成」といったキーワードを中心に、未来へつなぐものづくりを討論する。

プログラム：

司会 ㈱青山製作所 近藤 善紀 君

開会の挨拶(10:30-10:35)

㈱青山製作所 近藤 善紀 君

1. 講演 I (10:35-10:40)

『センター設立～次世代金型技術研究センター(現在)まで』

岐阜大学次世代金型技術研究センター
センター長 山下 実 君

2. 講演 II (10:40-10:50)

『各研究部門と人材育成、地域連携部門の紹介』

同上

3. 講演 III (10:50-11:05)

『センターの金型実践教育』

岐阜大学次世代金型技術研究センター
副センター長 吉田佳典 君

4. 講演 IV (11:05-11:10)

『これまでの O B O G の活躍と上司の評価』

岐阜大学次世代金型技術研究センター
副センター長 新川真人 君

5. 総合討論(11:10-11:50)

司会 三菱重工業㈱ 橘 孝洋 君

参加費：無料

問合せ先：三菱重工業㈱ 橘 孝洋 宛

takahiro_tachibana@mhi.co.jp

電話：079-445-6719

※講演内容の撮影、録音はご遠慮頂いております。ご協力頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。